

能登からの発信

金沢シンポジウム

2025年10月5日 日

13:00~16:10

会場 TKP ガーデンシティ
PREMIUM 金沢駅西口

開催方法 ハイブリッド開催
(会場とオンライン配信)

定員 会場 30 名・ オンライン 100 名

主催 公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団
後援 金沢大学 能登里山里海未来創造センター
一般社団法人能登里海教育研究所



公益財団法人
藤原ナチュラルヒストリー振興財団



能登半島地震と豪雨による災害は、地域の生活基盤や自然環境に大きな影響を及ぼしています。シンポジウムでは、能登の里山里海の自然の素晴らしさを発信し、その自然を復興と持続可能な未来にどう生かしていくかをナチュラリストの観点から考えます。

2025年10月5日 日

13:00~16:10

会場 TKP ガーデンシティ
PREMIUM 金沢駅西口

開催方法 ハイブリッド開催（会場とオンライン配信）

定員 会場 30 名・ オンライン 100 名

参加申込・お問合せ

財団 Web サイトの「申込フォーム」よりお申し込み下さい。

金沢シンポジウム 2025 URL :

<https://fujiwara-nh.or.jp/symposium2025-k/>

- 募集開始: 2025 年 8 月 1 日 (金)
- 対象: 一般・学生・中高校生・研究者・教員等
- 締切: 定員に達した時点で締め切ります。

公益財団法人

藤原ナチュラリスト振興財団

東京都目黒区上目黒 1-26-1 中目黒アトラスタワー 313
sympo-zenkoku@fujiwara-nh.or.jp

参加費
無料



プログラム

- 13:00 開会の辞
- 13:05 能登の海：地震・津波・豪雨で起きた海底の変化。そして生物は？
ロバート ジェンキンス（金沢大学）
- 13:30 能登の渡り鳥と種子散布
大河原 恭祐（金沢大学）
- 13:55 休憩
- 14:10 奥能登の水産業復興・復興を目指した金沢大学能登海洋水産センターの取り組み
松原 創（金沢大学）
- 14:35 激甚化する日本海側の豪雨と台風
坪木 和久（名古屋大学・横浜国立大学）
- 15:00 総合討論「能登の自然の価値：復興と持続可能な発展にいかすには」
司会：井田 徹治（共同通信社・学習院大学）
- 16:05 閉会の辞

主催 公益財団法人藤原ナチュラリスト振興財団
後援 金沢大学 能登里山里海未来創造センター
一般社団法人能登里海教育研究所

会場アクセス
JR 北陸本線 金沢駅 金沢港（西口）徒歩 5 分
IR いしかわ鉄道線 金沢駅 金沢港（西口）徒歩 5 分
北陸鉄道浅野川線 北鉄金沢駅 徒歩 6 分

〒920-0031 石川県金沢市広岡 2 丁目 13-33
JR 金沢駅西第三 NK ビル 3 階



公益財団法人
藤原ナチュラリスト振興財団

金沢シンポジウム
能登からの発信

